



ごみ減量・リサイクル
推進啓発キャラクター
メビウスちゃん

●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
●電話 214-8226

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

庭木のせん定枝のリサイクルにご協力をお願いします	1P
リチウムイオン電池等の分別収集にご協力をお願いします 他	2P
仙台市環境局からのお知らせ	3P
排出実態調査を実施しました	4P

【申込方法】
戸別収集
 粗大ごみ受付センター(022-716-5301)にて受け付けております。事前に
 お電話、またはインターネットでお申し込み
 ください。
 申込期間：通年9時～17時(土日、12月
 29日～1月3日を除く)
処理施設への自己搬入
 各区の環境事業所にて受け付けております。
 事前にお住まいの区の環境事業所へお
 電話でお申し込みの上、指定された場所
 に直接お持ち込みください。

「ご家庭でせん定した庭木の枝や幹の回収・
 リサイクル事業を実施しています。
 回収したせん定枝はチップ化し、資源とし
 て再利用されます。
 「ご自宅に収集に伺う「戸別収集」と、指定
 の場所に持ち込んでいただく「自己搬入」に
 よる方法があります。いずれも無料です。
 なお、戸別収集に限りインターネットでの
 お申し込みも可能です。申込方法等について
 は、市ホームページまたは各区環境事業所へ
 詳細をご確認の上、お申し込みください。

庭木のせん定枝のリサイクルに
 ご協力をお願いします

受付期間：通年8時30分～17時(土日祝、
 12月29日～1月3日を除く)
【その他】
 事業者がせん定を行った場合は、本事業
 の対象とはなりません。事業「み」として適
 正な処理をすることが必要です。

《環境事業所連絡先一覧》

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300

問：廃棄物企画課 214-8230

資源循環の社へ
**モットアイ
 ONE
 ACTION!**

5
 進め!
 緑のリサイクル

↑
 仙台市ホームページ
【戸別収集】
 インターネット申込みは
 こちらから

排出実態調査を実施しました

令和5年11月の「排出実態調査」は、633名の推進員の方々とその他1,169名の方々に1,532カ所の調査を実施していただきました。調査にご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました。1月末までの回答を集計しましたので、結果をご報告いたします。

【集積所の状況】

①場所	車道上 37.4%	歩道上 27.3%	その他 35.3%	
②形状	工作物 84.8% (鳥獣対策あり)	工作物 1.5% (鳥獣対策なし)	工作物なし 13.2% (鳥獣対策あり)	工作物なし 0.5% (鳥獣対策なし)
③利用者	戸建住宅 48.1%	共同住宅 10.5% (主に複数世帯)	共同住宅 3.4% (主に単身世帯)	左記3つの混在 38.0%
④世帯数	1～9世帯 9.5%	10～19世帯 29.8%	20～29世帯 28.5%	30世帯～ 32.2%

【家庭ごみの排出状況】

①指定袋の使用割合	指定袋を使用 98.5%	指定袋以外を使用等 1.5%			
②指定袋のサイズ内訳	大 28.7%	中 35.4%	小 23.3%	特小 12.5%	バケツ 0.1%

家庭ごみへの混入が多かったもの

- 1位 紙類(ダンボール、ちらし等) 2位 プラスチック資源(弁当容器、菓子袋等)
 3位 缶・びん・ペットボトル等 4位 粗大ごみ

【プラスチック資源の排出状況】

①指定袋の使用割合	指定袋を使用 99.1%	指定袋以外を使用等 0.9%			
②指定袋のサイズ内訳	大 32.4%	中 47.1%	小 20.0%	発泡スチロール 0.5%	
③プラ資源以外の混入物内訳	粗大ごみ 13.6%	医療系廃棄物 0.8%	缶びん等 45.2%	家庭ごみ 39.3%	

【缶・びん・ペットボトル等について】

①フタが外されている(ペットボトル)	9割以上 65.1%	8～6割 26.4%	5割未満 8.5%
②ラベルがはがされている(ペットボトル)	9割以上 59.5%	8～6割 29.1%	5割未満 11.4%
③つぶされている(ペットボトル)	9割以上 13.2%	8～6割 32.6%	5割未満 54.2%
④つぶされていない(缶)	9割以上 66.9%	8～6割 25.8%	5割未満 7.3%
⑤フタが外されている(びん)	9割以上 57.7%	8～6割 30.0%	5割未満 12.3%
⑥きれいな状態	9割以上 71.4%	8～6割 25.4%	5割未満 3.2%
⑦電池類が透明な袋に入っている	9割以上 65.2%	8～6割 17.5%	5割未満 17.3%
⑧電池類は絶縁されている	9割以上 41.9%	8～6割 14.7%	5割未満 43.4%

【紙類について】

①品目別に分類している	9割以上 65.3%	8～6割 28.7%	5割未満 6.0%
②正しく排出されている (ひもで十字に縛られている等)	9割以上 62.3%	8～6割 29.2%	5割未満 8.5%

調査の結果、ほとんどの調査で6割以上は適正に排出されています。しかしながら、ペットボトルについて5割弱の集積所で半分以上がつぶされていないという結果となっています。ペットボトルはつぶさないとかさが増してしまい、より多くの黄色の回収容器が必要となってしまいます。収集作業の効率化のために、あらためて**ペットボトルをつぶして出していただく**ことの周知にご協力をお願いいたします。
 (問) 家庭ごみ減量課 214-8227

リチウムイオン電池等の分別収集にご協力をお願いします

近年、家庭ごみ等に混入したリチウムイオン電池による火災が発生しています。本市では「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の日にモバイルバッテリーやリチウムイオン電池を内蔵した小型家電を収集しています。事故の未然防止を図るため、適正排出にご協力をお願いいたします。

(1) 対象品目

- ・小型充電式電池（リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池）



- ・小型充電式電池を使用した機器のうち、電池を容易に取り外すことができないもの（スマートフォン、モバイルバッテリー、加熱式たばこ、電動歯ブラシなど）

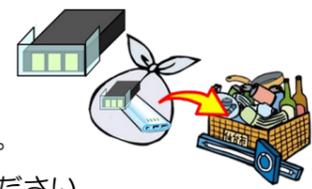


(2) 収集日

「缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類」の収集日（週1回）

(3) 排出方法

- ・電池は、端子部分にテープを貼って絶縁を行ってください。電池の端子同士が直接接触すると発火・発煙の恐れがあります。
- ・まとめて透明な袋に入れてから、黄色の回収容器へ入れてください。



問：家庭ごみ減量課 214-8226

生ごみ処理機等の購入に補助金が出ます

仙台市における家庭ごみの削減には生ごみを減らすことが大切です。仙台市では、ご家庭から出される生ごみを減らすこと、生ごみの堆肥化による有効活用を促進することを目的に、生ごみ堆肥化容器、家庭用電気式生ごみ処理機の購入にかかる費用を補助しています。

【堆肥化容器】

- 申請受付期間 令和6年4月1日～
- 令和7年1月20日
- 補助額…1基につき2千円（1世帯2基まで）
- 補助基数…250基（先着）

【家庭用電気式生ごみ処理機】

- 申請受付期間 令和6年4月1日～8月31日
- 令和7年10月7日
- 令和7年1月20日
- 補助額…購入金額（税込み）の5分の3（上限3万円）1世帯1台
- 補助基数…350基（先着）

申請方法…市役所本庁舎市民のへや、各市区役所総合案内、市民センターなどで配布する申請書を家庭ごみ減量課まで郵送

(問) 家庭ごみ減量課 電話 214-8229

仙台市環境局 からのお知らせ

◆粗大ごみ等の家からの運び出しについて

仙台市では、粗大ごみと臨時ごみ（引っ越しや大掃除などで、ごみが多量に出る場合）の収集の際、原則、家からの運び出しは行っておりませんが、次に掲げる事情がある場合には、それぞれの問い合わせ先へご相談ください。

【粗大ごみ】
高齢者（65歳以上）又は障がい者の方のみで構成される世帯で、指定した場所に出せない事情がある場合には、家からの運び出しを行います。数量が2点以内など一定の要件がありますので、詳しくは「粗大ごみ受付センター」にお問い合わせください。

〈粗大ごみ受付センター〉
電話 716-53001

【臨時ごみ】
高齢又は障がいなどにより運び出しができない事情がある場合には、お住まいの区の環境事業所にご相談ください。また臨時ごみの収集は、市の許可業者においても実施しておりますが、家からの運び出しについては直接お問い合わせください。

担当区域	許可業者名	電話
青葉区（宮城総合支所管内を除く）、宮城野区、若林区 ※おおむね南町通・新寺通より北側の地域	(協業) 仙台清掃公社	236-6543
青葉区（宮城総合支所管内を除く）、宮城野区、若林区 ※おおむね南町通・新寺通より南側の地域	(株) 公害処理センター	289-6111
太白区（秋保総合支所管内を除く）	(株) 公害処理センター	289-6111
泉区	(株) 泉	376-4753
青葉区（宮城総合支所管内）、太白区（秋保総合支所管内）	(株) 宮城衛生環境公社	393-2216

〈各区環境事業所〉
*1ページ目の連絡先一覧参照
※宮城・秋保総合支所管内については、〈仙台市の許可業者〉へ

(問) 廃棄物企画課 電話 214-82231

◆冬眠明けのクマに注意!
春は冬眠から目覚めたクマが山菜などのエサを求めて、人里近くに出没することがあります。クマは雑食性のため、生ごみに引き寄せられる

こともありますので、屋外に長時間生ごみを放置せず、ごみを出すときは臭いがもれないよう気を付けましょう。

クマは、早朝や夕方に活発に活動します。万が一クマに出会った場合には慌てず、向き合ったままゆっくり後退しましょう。また子クマを見かけたら、近くに母クマがいることが多いため、絶対に近づかないでください。



右記のホームページには、こちらの二次元コードからアクセスできます。クマの習性や対策等を動画でも紹介しています。

(問) 環境共生課 電話 214-0013

◆朝顔などの種子を無料配布
緑のカーテンで夏を涼しく、町内会等の団体や施設、ご自宅などで緑のカーテン設置に取り組んでみたい方に種子を無料配布します。



たまきさんサロンでの設置例

仙台市環境局公式Instagramアカウント amもご覧ください。



SENDAI.KANKYO
環境局公式Instagramアカウント

(問) 環境共生課 電話 214-0007